

日本スノーシューイング連盟 主催 第10回全日本スノーシューイング・グランプリシリーズ [2017] 実施要綱

【グランプリシリーズ [2017] 加盟大会】

第1戦 白山大会

【開催日】2017年2月4日(土)～5日(日)

【会場の概要】『大会の会場となる西山エリアは、日本三名山の一つである白山の展望を楽しめる場所として人気のスポットです。コース最高地点の西山山頂からの眺望は素晴らしく、天候に恵まれれば真っ白な白山に向かって稜線を走る事ができます。また、新雪をそのまま残した斜面を雪煙を上げて駆け下りるセクションなどもあり、スノーシューイングの楽しさが存分に味わえるコースとなっています。』

【主催・主管】スノーシュー-DAYS in 白山 実行委員会
TEL 090-4418-4451 (担当: 高森)

【日程他詳細】<<http://snowshoedays.info>>を参照

第2戦 妙高大会

【開催日】2017年2月18日(土)～19日(日)

【会場の概要】『上信越高原国立公園から分離独立した妙高戸隠連山国立公園、その中心にあるのが池の平温泉です。世界有数の豪雪地でもある妙高高原は、近年欧米のお客様を中心にビックスノー(大雪)を目当てに来日する方が増えています。前日には無かった新雪が翌日1m増も不思議ではありません。それによりコースの難易度が変わります。他では体験できないパウダースノーとビックスノーをお楽しみください。』

【主催・主管】池の平スノーシューイング・ガイド協会
池の平温泉観光協会 TEL 0255-86-2871

第3戦 日光大会

【開催日】2017年3月11日(土)～12日(日)

【会場の概要】『日光は国立公園の素晴らしい景色を見せられる場所でありながら、首都圏から近く、足場も良いスノーシューイングのフィールドです。今大会レースのコースは、奥日光の光徳牧場から山王峠に至る標高1400m～1700mに設定され、カラマツやナラの林の間から男体山を望める場所もあり、雄大な自然の中を景色を楽しみながら走り抜けることができます。』

【主催・主管】日本スノーシューイング連盟

【グランプリ対象種目】白山/妙高/日光各大会:15km (Full Open)

【グランプリチャンピオン】全3加盟大会の対象種目すべてに参戦した選手の中から、「全日本グランプリシリーズ運営規定」に則って、日本スノーシューイング連盟が選出、表彰する。

【各大会単一参加】単一大会、2大会、ウォークのみの参加も可能。

【シリーズ事務局・統一申込先】日本スノーシューイング連盟(以下連盟)

【申込方法】単一大会、複数大会、ウォーク参加等、すべて下記のいずれかの方法にて申込期限迄必着で連盟宛に申込。

- ① 参加申込書に参加費、宿泊費、レンタル料等を添えて現金書留で連盟へ送付。申込書は次のグランプリシリーズFBページからダウンロードするか、連盟へ請求。
<https://www.facebook.com/snowshoeingrace>
- ② 上記FBページにリンクしたフォーム(推奨)、又はファクスで連盟事務局へ申込後、上記費用を金融機関3営業日以内にお振込。
振込先: りそな銀行 府中中河原支店
普通預金口座 1168418 『日本スノーシューイング連盟』
- ③ 次のWebサイトから申し込みすることも可能。

SPORTS ENTRY <http://www.sportsentryne.jp>
NET-RUNTES <http://www.runnet.jp>

【申込受付開始日】2016年10月15日(土)

【申込受付期限】白山:2017年1月15日(日)/妙高・日光:1月29日(日)

【その他詳細】各加盟大会実施要綱、下記シリーズ運営規定、及び上記グランプリシリーズFBページを参照。

【全日本グランプリシリーズ運営規定】

第1条(名称) 本シリーズは全日本グランプリシリーズと称し(以下シリーズ)、その第1位を男女別にグランプリチャンピオンとして、日本スノーシューイング連盟(以下連盟)が認定、表彰する。

第2条(統括委員会) 本シリーズは、連盟が任命する委員長、委員よって構成される全日本グランプリシリーズ統括委員会によって運営される。

第3条(加盟大会) 本シリーズ加盟大会は、連盟理事会によって選定され、各主催・主管団体が、統括委員会が定める方針に沿ってその運営に当たり、安全確保を含め運営上の全ての責を負う。

第4条(要綱、規則、規定) 全日本グランプリシリーズ及び各加盟大会は、連盟Webサイトに掲載される最新のシリーズ実施概要、シリーズ実施要綱、各加盟大会実施要綱、日本スノーシューイング・レース規則、全日本グランプリシリーズ運営規定、及び当連盟、各主催・主管団体が定めるその他の規定、規則、要綱、細則に則って行う。

第5条(中止、変更) 各加盟大会において、地震・風水害・積雪不足・事件・事故・その他予測不可能な緊急事態により中止・コース変更または途中打ち切り等の措置をとることがある。この場合でも参加費、レンタル料の払戻はしない。宿泊費の払戻は、別途定める各キャンセル規定に基く。

(2) 自己都合による種目、クラスの変更は認められない。

第6条(表彰) 本シリーズに加盟する各大会が定めるシリーズ対象種目を転載し、その順位によって得たポイント(順位)に基く強者率=完走者数÷(順位)の和により総合成績とし、男女別にその第1位から第3位までをグランプリ入賞者とし、第1位をグランプリチャンピオンとする。

(2) グランプリに挑戦する選手は、本シリーズに加盟する大会の内、シリーズ毎に規定されている数の大会に参戦しなくてはならない。棄権、途中棄権、失格した大会はこの規定数の大会には含まれない。

(3) 規定数以上の大会に参戦した場合は、獲得ポイントの高い規定数の大会のポイントの和を総合成績とする。

(4) 当連盟から海外大会に派遣されたため、日格的に本シリーズの特定の加盟大会に参戦できなかった場合は、その海外大会の成績に基き第5条第(1)項と同様の方法でポイントを算出し、総合成績に加える。

(5) ポイントの和が同数の場合、第1位のみ各大会のタイムに基く強者率を算出し、決定する。第2位以下は同順位とする。

(6) タイムに基く強者率算出方法は、総合ポイントが同数の者の各大会におけるタイムの和を分母、各人のタイムを分子とし、各大会における強者率の合計が少ないものを勝者とする。

(7) 各大会の記録の認定、及びグランプリチャンピオンの認定、表彰は連盟が派遣するTD(技術代表)が行う。

第7条(各大会の表彰) 各加盟大会の実施要綱に則る。

第8条(各大会単一参加) シーズに参加しなくても参加できる。

第9条(参加資格) (1) 全レース: 自力で制限時間内に完走する自信があり、且つアクシデントに対し自己責任の負える中学生以上の者。及び、保護者が伴走し、完走できる小学生。未成年者は保護者の承諾を得ている者。(2) デイツアー: 健康な小学4年生以上の者。

第10条(キャンセル) 自己都合によるキャンセルの場合、事由に関わらず参加費、レンタル料の返戻はしない。宿泊費は、各大会開催日の3日前までに連絡を受けた場合、各キャンセル規定に基づき送金手数料を差し引きの上、後日返金する。同日以降の場合は返金しない。

第11条(秩序) 本シリーズ、又は各大会の運営、秩序維持に支障をきたした場合は、又はその恐れがあると、統括委員会、又は各大会主催・主管団体が判断した場合、特定の選手の参加を受け付けない、または取消することがある。大会中の場合は、選手、応援者に限らず退場を命じることがある。いずれの場合も参加費、レンタル料の払戻はしない。宿泊費の払戻は、別途定める各キャンセル規定に基く。本条項は、SportsEntry、Runtes 経由の参加申し込みにも適用される。

(2) 当連盟、統括委員会、又は各大会主催・主管団体への提言、苦言等は全て書面にて行い、各組織が必要と判断した場合のみ回答する。判定に対する不服は、当連盟の日本スノーシューイング・レース規則に則り処理され、不服の申立は規定された時間内に書面にて行われなくてはならない。

第12条(保険、免責) 保険は各加盟大会主催・主管団体が加入し、保険料を負担する。

(2) 各加盟大会主催・主管団体が傷病、その他の事故に際し、応急処置及び各加盟大会主催・主管団体が加入する保険の範囲内による補償以外、責任を負わない。

(3) 貴重品の管理は各自で行う。盗難等に対して各加盟大会主催・主管団体は責任を負わない。

第13条(著作権) 各大会参加中の映像、写真等の著作権、及びマスコミ等への掲載権は連盟、及び各参加大会主催・主管団体に属する。

第14条(同意) 当連盟は参加申込を受理した段階で、申込者が本規定に同意したものと見做し、参加証の発行をもって正式参加とする。